

女性梨生産者のためのチェーンソー安全使用講習会を開催しました

長生農業事務所改良普及課 令和3年12月15日発

大玉で高品質な梨生産を継続していくためには、新植や改植による園地の若返りが必須で、既存樹の伐採や縮伐を行う必要があります。女性は腕力が弱いのでチェーンソーが使用できると作業効果が上がります。そこで、長生農業事務所では11月29日に千葉県森林組合連合会から講師を招き、チェーンソーの安全使用講習会を開催しました。当日は、7名の参加者が、構造や安全使用について学び、刃の*目立て等を実践した後、*玉切りや伐採を実習しました。また、作業事故の実例について学び、事故を防ぐ作業の仕方、作業用具や服装について学習しました。目立てや使用後の掃除等を実施することで、安全かつ効果的に使用できることの理解を深めました。農業事務所では、今後も梨栽培の基礎技術の技能習得と向上のために支援を継続します。

*目立てはやすりを用いてチェーンソーの刃を研ぐこと

*玉切りは長い材木等（梨は枝）を細断する作業のこと



座学でチェーンソーの安全使用について学ぶ



現地実習前にヘルメットを装着して準備